

令和5年第4回定例会一般質問

令和5年12月14日 和歌山県有田川町議会

No.	質問議員 氏名	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者	発言 時間
1	栗山 昌之 (一問一答)	1. 町職員のみかん農家等への従事制限制度は	町職員の「営利企業への従事等の制限に係る許可に関する要領」や「みかん農家等への従事等の制限に係る許可要領」などは作成されていますか。	町長 副町長 担当部長	60分
		2. 遊水地に代わる地下貯水槽等の設置計画は	農地の減少、貯水池の埋め立てや家屋の建設で今までの保水力が非常に減少しています。鳥尾川の浚渫は進んでいますが、6月2日の豪雨の対策も今後早急に講じていく必要がある。今後の治水対策の計画は。	町長 副町長 担当部長 消防長	
		3. トレーラーハウスでの学童施設を設置しては	総務文教福祉常任委員会で視察研修を行ったトレーラーハウスを使って学童施設を設置してはどうか。また、災害時に移動して避難所としての利用できるのではないか。	町長 副町長 教育長 担当部長	
2	殿井 堯 (一問一答)	1. 児童、生徒の通学路について	最近、児童・生徒の登下校時における交通事故が全国的に増えている。これは歩行者側に非があるのではなく、道路の構造や車両側の運転技術に問題があることが多い。また、異常気象等による大雨や冠水等で歩行時の安全確保が難しくなっているように思える。 そのような状況の中、特に通学時の児童・生徒の安全について、次の点を質問する。 ① 通常の通学路を学校は把握しているのか。その通学路は学校が指定しているのか。 ② 気象警報などが発表され、緊急に下校しなければならないとき、通学路を指導しているのか。 ③ 浸水想定区域は通学路へ含まれていないか。 ④ 役場内で情報を共有し、連携して児童・生徒の安全対策を検討したり実施したりしているのか。(通学路や用排水路の改修、不審者情報、有害鳥獣出没情報など)	町長 副町長 教育長 担当部長	60分

No.	質問議員 氏名	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者	発言 時間
3	椿原 竜二 (一問一答)	1. 医療・介護サービスの充実について	<p>少子高齢化が進んでおり、支援を必要とする高齢者の増加や、医療・介護ニーズのさらなる増大は避けられず、人手不足が深刻な課題である。医療や介護に係る人材の確保、地域包括ケアシステムの構築などの対策が重要であると考えます。</p> <p>(1) これまで取り組んできた対策は (2) オンライン診療に対する考え方は (3) 訪問看護・介護に対し行っている支援と、災害時における情報共有は (4) 介護現場におけるICTや介護ロボットの活用について町としての取り組みは</p>	町長 担当部長	60分
		2. 令和6年度予算編成について	<p>この1年を振り返ると、新型コロナに伴う制限が順次緩和・撤廃され、本年5月には5類感染症に変更された。感染対策は個人の選択が尊重され、多くのイベントなども開催されるようになった。政府は、外出機会の増加に伴い宿泊業や飲食業を中心に景況感が上向いているとして「景気は緩やかに回復している」という基調判断を維持している。しかし、物価高騰の影響が非常に大きく生活に不安を感じているとの声も多く聞く。物価高騰に対する経済対策はもちろん、本町で計画している大規模事業にも大きく影響すると考えられる。</p> <p>(1) 令和6年度の予算編成はどのような方針か (2) 各部局における「重点施策」と「事業の見直し」はどのように考えているのか</p>	町長 担当部長	

No.	質問議員名	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者	発言 時間
4	増谷 憲 (一問一答)	1. 有田川の環境整備等について	<p>1. 有田川の濁りが長期に続く原因の認識と打開策を。質問は全体的に県への要請になるが。</p> <p>① 水質検査の実施（有機物の濃度の調査も）。ダム定期検査（水質観測）していれば濁りの記録はあるのでは。</p> <p>② 各種専門家の意見を聞き、有田川の濁りの改善策を。</p> <p>③ 有田川水系河川整備計画の目標について、後期10年の具体的な見直しが必要では</p> <p>④ 有田川全域を考えての土砂撤去を、支流への影響も抑える観点からも。</p> <p>⑤ 河川管理について、二川ダムより上流は県で、ダムより下流は関西電力でいいか。対応先は。</p> <p>2. 二川ダムの機能について</p> <p>① 河川法第44条のダム定期検査の手引き（維持管理状況など）から二川ダムの各検査結果を町へ提出するよう要請を。</p> <p>② 二川ダムの堆積状況からみて認識はどうか。</p> <p>③ 堆積状況からしてダム機能の延命はどうか。整備計画区間でなく、今後、県の対応はどうか。</p> <p>④ 土砂撤去だけでは永遠に続くことになる。遠井キャンプ場付近は、土砂撤去を撤去したばかりだが、大雨で元の近い状況に留まっている。対策を。</p>	町長 担当部長	60分
		2. 風力発電施設について	<p>1. 海南カントリーゴルフ場敷地内へ計画の風力発電の現状は。町民が反対している中で建設はできないから撤退の要請を。</p> <p>2. 第2ウインドファーム事業の現状は。3基の建設は断念したと聞くがどうか、なぜか。</p> <p>3. 紀中ウインドファーム事業の現状は。</p> <p>4. 風力発電施設を計画中の山の状況は、地質の専門家は崩壊しやすい地形で極めて崩壊等の危険性が指摘されている、認識はどうか。</p> <p>5. 林地開発で1級地保安林の認識、計画予定地は1級地保安林のあるところでは、計画できないのでは。</p> <p>6. 県に林地開発許可のあり方での提言と林野庁にも県と一緒に提言を。</p> <p>7. 盛り土、きり土の問題について。</p> <p>8. 風力発電の稼働による住民の体調不良などの声が出ていたが、県担当課に報告はしているか。</p> <p>9. 風力発電などの計画地から見て地元の範囲のとらえ方は。</p> <p>10. 地権者とは土地賃貸者に関する確認書をかわしているか、確認を。</p>	町長 担当部長	

No.	質問議員 氏名	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者	発言 時間
5	堀江 眞智子 (一問一答)	1. 農業支援施策について	① 有田川町が実施している農業支援施策の現状について <ul style="list-style-type: none"> ・有田川町農業経営継承者支援事業の状況 ・農業後継者受入協議会の状況 ・ぶどう山椒、林業体験インターンシップの取組状況 ・有田みかん、就農体験インターンシップの取組状況 ・新農業人フェアの取組状況 ② 農業後継者の育成支援について ③ 有田川町内の各種農業現場における労働力確保のための施策について <ul style="list-style-type: none"> ・他県からの季節労働者の宿泊に対する補助金 	町長 担当部長	60分
		2. 学童保育について	① 生活保護、就学援助家庭の学童保育利用料の半額補助について ② 御霊学童保育「さくらぼクラブ」の第2園舎建設について	町長 担当部長	
		3. 暖房便座の設置について	① 暖房便座設置の進捗状況について	教育長 担当部長	
		4. 会計年度任用職員について	① 2023年度人事院勧告の月例給と期末手当改定の実施について <ul style="list-style-type: none"> ・本町の会計年度任用職員の人数について ・月例給と期末手当改定の4月遡及について ② 来年度の一時金支給について ③ 会計年度任用職員としての実績を重視した採用について	町長 担当部長	

No.	質問議員 氏名	質問事項	質問要旨	答弁を 求める者	発言 時間
6	岡 省吾 (一問一答)	1. 観光振興について	<p>1. (仮称) 新しみず温泉に関して</p> <p>1) 完成時期と新施設オープンの見通しはどうか。</p> <p>2) 運営について、安定的な運営や積極的な誘客の取り組みに関して、町として開発公社に寄せる期待をどう伝えておられるか。</p> <p>3) 現在、稼働しているしみず温泉の建屋を今後どうされていかれるのか。</p> <p>2. 道路の修繕について</p> <p>1) 災害による国道の復旧の見通しについての県の見解はどうか。</p> <p>2) 生石高原へのルートにおける路面の修繕についてはどうか。</p>	町長 担当部長	40分
		2. ワークーションと定住促進に関して	<p>1. ワークーションの認識についてどう捉えているか。</p> <p>2. 本町におけるワークーション誘致の考えはどうか。</p> <p>3. 10年、20年先を見据えた定住促進施策をどう持たれておられるか。</p>	町長 担当部長	